

トップページのバナーからすぐにアクセス！

♪スタッフのおすすめアルバム ～今すぐなにか聴きたい方へ～

【2019年：新着タイトル再生数第1位】

バーで聴くクラシック



2019年の7,000点を超える新着タイトルの中で、堂々第1位の再生数に輝いたアルバム。クラシックと銘打ちながらも、ジャズやタンゴも多く収録。「お洒落な雰囲気」を演出する音楽の数々を、ジャンルを超えてお楽しみください。

お洒落な音楽の数々

【2019年：「第9」再生数第2位】

ベートーヴェン：交響曲第9番「合唱付き」
(神戸市混声合唱団／大阪交響楽団／宇野功芳)



歯に衣着せぬ音楽評論家として知られ、多くの著書もある宇野功芳(1930～2016)氏は指揮者としても活動し、その個人的な解釈は議論を呼びました。これは氏の最後の録音で、同曲のNML年間再生ランキングの第2位となったものです。

音楽評論家の個性的な演奏

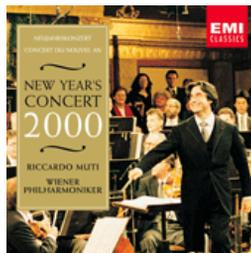
2020ベートーヴェン新大全集 - 交響曲と序曲



2020年はベートーヴェン生誕250年。これを記念した録音が既に多く出ていますが、これもその一つ。お馴染みの作品から、滅多に演奏されない交響曲「ウェリントンの勝利」まで、幅広くお楽しみいただけます。

ベートーヴェン記念イヤー到来！

ニューイヤー・コンサート2000 (ウィーン・フィル／ムーティ)



毎年1/1に行われる恒例の同コンサート、2021年は巨匠ムーティが登場予定ですが、これは2000年に彼が登場した時のライブ録音です。収録のヨーゼフ・シュトラウスは、今年没後150年の「記念イヤー」作曲家になります。

2021年ニューイヤー登場予定！

♪おすすめプレイリスト／特集 ～テーマに沿った楽曲セレクション～

【特集】2019年 NML各種再生ランキング



2019年のNMLにおける再生ランキングを「交響曲60選」「記念イヤー作曲家人気曲」等、様々な視点からまとめた特集です。NMLの収録音源の豊富さを改めて実感いただけることでしょう。

【プレイリスト】2019-20シーズン・フィギュアスケート 主要選手演技使用曲



近年、フィギュアスケートではクラシック音楽の使用が少なくなっているとはいえ、クラシック音楽で優雅に氷上を舞うプログラムは今年もまだまだあります。それらの楽曲をこのプレイリストでぜひお楽しみください。
(※実際の演技使用音源とは異なります)

「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」のご利用方法につきましては、
カウンターでお尋ねください。

「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」最新データ (2020年1月10日時点)

・配信アルバム数:133,710 ・配信曲数: 2,063,120 ・参加レーベル数:945 ・収録作曲家数: 41,750人
・直近一ヶ月の新規参加レーベル: 「Ars Vivendi」「H-Factory Records」「JB Recordings」「Prelude Music」
「Ocora Radio-France」「The Western Wind」